

## 探訪 茶室

「雅 Miyabi」の広間にて。点前座には石川雅俊さん。正客から、茶室デザイン設計・施工した堀政孝さん。デザイン監修を担当した日建設計の荻野航さん（次客）、合同会社スナバの長谷川祥さん（詰）。



24時間365日利用可能なレンタル茶室

茶室・和室レンタルルーム **雅 Miyabi**

**東** 京都文京区、東都の茶の湯の総本山として名高い護国寺から歩いて五分ほどの場所に、外の喧噪を忘れるような静かな茶室「雅 Miyabi」があります。本格的な茶事茶会、お稽古の場にも利用できる小間と広間のレンタル茶室です。

この茶室を設計した堀政孝さん（株式会社リノクス・ホリ代表取締役）が大切にしたのは「本格的で、使いやすい」茶室造りです。広間は絞りの杉丸太を床柱に、黒框の床に文縁畳で「真」の佇まいにしました。大炉や釣釜の設置にも変更できる広間は、会議スペースとしても利用できます（机完備。広間・小間ともに電器炉での利用のみ）。

一方、利休の茶室・待庵を思わせる二畳の小間は、隅炉本勝手です。床柱に檜の鉄錆丸太、杉木地の框を回した「草」の空間です。堀さんは「土、紙、草、木という自然素材に包まれてお茶をいただく時間を過ごしてほしい」と語ります。

広間と小間をつなぐ水屋はキッチンと一体で、コンパクトな使いやすさが大好評です。デザイン監修の荻野・長谷川両氏の手によ

1. 再生ガラスを通した外光が、内露地をやさしく照らす。
2. 内露地を進むと躑が。石段を踏むわずかな動作が、茶の湯の気分を高めてくれる。
3. 躑口から小間へ。二畳の隅炉は待庵を彷彿とさせる。
4. 冷蔵庫やコンロも備えたキッチンと一体化した水屋は、茶室への導線が考え抜かれている。



石川雅俊さん（まめクリニックグループ前代表）の「自分だけで茶室を使うのはもったいなく、広く皆さまに使っていただきたい」との思いが、オンラインでいつでもレンタルできるという革新的なお茶室として結実しました。「流派を問わず、定期的な稽古や茶会の場としてご利用いただいているほか、撮影会場や会議スペースとしても好評」とのこと。シェアリングエコノミー（共有経済）が注目される現代にふさわしい、誰でも簡単に予約できる都心の茶の湯空間です。



茶室を運営する石川雅俊さんは医師として活躍する傍ら石州流伊佐派茶道を嗜む。「茶道と縁を結ぶ人が少しでも増えること」を願って『大切なことがすべて茶道が教えてくれる。』（2022年）を上梓した。

茶室・和室レンタルルーム 雅 Miyabi  
東京都文京区大塚5-1-17 護国寺ロイヤルハイツ1階 | 利用料:3,300円/時間 (3時間からご予約いただけます) 東京メトロ・丸の内線「新大塚駅、南改札2番出口」より徒歩8分 / 東京メトロ・有楽町線「護国寺駅、護国寺方面改札3番出口」より徒歩3分  
URL <https://tearoom-miyabi.com/>

ご予約はこちら→

